

北海道で死亡野鳥からA型鳥インフルエンザが 検出されました！！

韓国でのH5亜型鳥インフルエンザウイルス（低病原性）検出に続き、北海道でも死亡野鳥からA型鳥インフルエンザウイルスが検出されました。飼養衛生管理基準を再点検し、野生動物侵入防止や消毒などの発生予防対策を徹底して下さい。

<経緯>

10月26日

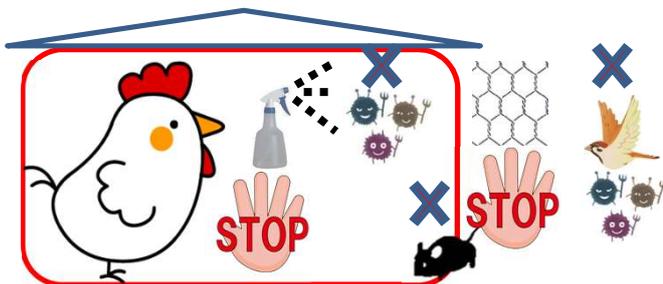
- ・北海道旭川市で死亡野鳥を回収
- ・簡易検査でA型鳥インフルエンザウイルス検出

<対応>

- ・今後は高病原性鳥インフルエンザウイルスの遺伝子検査にて確定検査を実施予定
- ・今回の回収地点周辺10km圏内を野鳥重点監視区域に指定し監視強化



◆鳥インフルエンザウイルスを保有した渡り鳥の飛来が始まっており、今年度も引き続き警戒を強める必要があります。



- ・野生動物対策徹底！
- ・鶏舎出入口や周辺消毒徹底！
- ・対策の点検・補修・改善！
- ・毎日の健康観察！
- ・早期発見、早期通報！

毎日の健康観察で異常を認めた場合は、直ちに通報願います。

京都府中丹家畜保健衛生所

TEL 0773-25-1860

(休日・夜間は転送されます)

福知山市字半田371-2

FAX 0773-25-1861